

群馬県みなかみ町は、我が国最大の流域面積16,840km²を抱える大河利根川の源流域の町です。利根川の流れ322kmがそこから始まります。

この利根川の源流域に身を置き、源流域そのものと暮らしの中に息づくその特徴を体感すると共に「源流」をテーマとした三大河川の交流を通じ、利根川流域の特徴を感じ、知る機会となるシンポジウムを開催します。

源流域の魅力と地域づくり体験inみなかみ町



写真提供：みなかみ町

開催日：平成28年 **10月14日(金)・15日(土)**

時間：14日・シンポジウム(13時～)、親睦会(18時～)

【会場へのアクセス】

☆電車利用 (送迎マイクロバスをご用意します)

往路：上越線「後閑駅」11時25発→上越新幹線「上毛高原駅」11時30分発→会場 12時頃着

復路：三国館 17時30分頃発→「上毛高原駅」→「後閑駅」 18時頃着

長生館 20時30分頃発→「上毛高原駅」 21時頃着→「後閑駅」 21時05分頃着

☆自動車利用 (会場駐車場をご利用ください)

15日・現地見学(8時30分～15時)

場所：シンポジウム・でんでこ座三国館(まんてん星の湯)

群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1150-1 ☎0278-66-1126

親睦会/宿泊・湯元 長生館

群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1178 ☎0120-73-1133

参加：シンポジウム **無料** (どなたでもご自由にご参加ください！)
現地見学

主催：利根川流域交流会

後援：国土交通省関東地方整備局、群馬県、みなかみ町、みなかみ町観光協会

協力：NPO法人筑後川流域連携倶楽部、吉野川交流推進会議、利根川源流讃歌実行委員会



河川
基金

公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。

プログラム

1日目：14日（金）☆シンポジウム・でんでこ座三国館 13：00～（受付12：30～）

13：00 【挨拶】 主催者 利根川流域交流会 会長 福成 孝三 <敬称略>
 来 賓 みなかみ町 町長 岸 良昌
 国土交通省関東地方整備局河川部 部長 朝堀 泰明
 群馬県県土整備部 部長 上原 幸彦

13：30 【基調講演】「利根川源流域の魅力と課題」
 群馬工業高等専門学校 名誉教授 青井 透
 — 休 憩 —

14：30 【合唱】「利根川源流讃歌」利根川源流讃歌合唱団

15：00 【パネルディスカッション】「源流域の魅力と地域づくり」
 パネラー 群馬工業高等専門学校 名誉教授 青井 透
 NPO法人奥利根水源地域ネットワーク 理事 北山 郁人
 赤谷森林ふれあい推進センター 所長 魚住 悠哉
 国土交通省関東地方整備局 林 昭彦
 NPO法人筑後川流域連携倶楽部 理事長 駄田井 正
 吉野川交流推進会議 副会長 中村 英雄
 進行役 群馬県立女子大学 教授 熊倉 浩靖
 アドバイザー 東京大学 名誉教授 工学博士 虫明 功臣

☆三大河川交流会（懇親会）・湯元 長生館 18：00～（予定）

2日目：15日（土） <マイクロバス使用>

☆現地見学・イベント体験 8：30～（予定）

- ①湯元 長生館（8：30出発）-②藤原ダム見学（60分）-③諏訪峡～道の駅水紀行館
 （30分・休憩）-④たくみの里（120分・豊楽館で昼食、各自見学・体験をお楽しみください）-
 ⑤上毛高原・後閑駅（15：00解散）

申 込 書	1 日 目	【シンポジウム】 無料・当日参加も可能	参加 不参加 ☆アクセス方法をお教えてください。【 電車 ・ 自動車 】
		【三大河川交流会(親睦会)】 参加費：4,000円 ※宿泊の方は宿泊費に含まれます。	参加 不参加
		【湯元 長生館】 宿泊費：12,000円（親睦会費含）	宿泊（相部屋・1人部屋） 不要 ※旅館のため1人部屋が手配出来ない場合もあります。ご了承ください。
	2 日 目	【現地見学】 無料・事前申込制（先着40名）	参加 不参加

お名前

ご連絡先（電話）

所 属

メールアドレス

参加・不参加の該当する方を○で囲み、下記までFAXまたはメールでお申込みください。締切：10月7日（金）

利根川流域交流会 事務局 伊藤
 (株) アイ・ティー・オー内
 電話：047-389-9367

FAX：047-389-9395

Mail：ito-90@mrh.biglobe.ne.jp